

キャリア開発シート(個人分析)

キャリア開発シート(個人分析)					(氏名)
大項目	小項目	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
介護知識や介護技術の実践	介護の知識に関すること	介護に関する基本的な知識を理解している	介護に関する基本的な知識を理解したうえで、専門的な知識も一部持っている	介護に関する専門的な知識があり、それを法人や事業所の職員に対してわかりやすく伝えることができる	介護に関する先進的・発展的な知識を率先して採り入れ、法人や事業所の職員へ浸透させることができる
	介護の技術に関すること	介護に関する基本的な技術を日々のケアで実践できる	介護に関する基本的な技術を理解し、個別性を意識し、生活の質向上を意識したケアができる	介護に関する知識と技術を結びつけ、利用者の望む生活に向けたケアを展開できる	適切な知識と技術を結びつけた利用者本位の介護をチーム内で共有し、浸透させることができる
	介護と医療との連携に関すること	医療に関する基本的な知識を持っている	医療に関する基本的な知識をもって利用者の状態を観察し、医療職と連携して介護職として必要なケアを提供することができる	介護の知識・技術と医療の基本的な知識を結びつけて、利用者に適切なアセスメントをすることができる	介護・医療の知識をもって、他の医療職と連携し、チームとして適切なケアを検討することができる
人間関係形成力	利用者との関係	利用者や家族と良好な人間関係を築くことができる	利用者の思いを引き出し、適切な言葉かけや助言をすることができる	利用者や家族に、これまでの介護経過や現在の状況を適切に説明することができる	利用者の思いやニーズをアセスメントやカンファレンスの場で代弁することができる
	チーム内での人間関係	自分の業務範囲や役割を意識し、上司の指示を受けて適切に行動することができる	上司やチームメンバーと活発に情報共有や意見交換を行い、協力して介護業務にあたることができる	自分の業務や担当利用者について適切に報告し共有し、チームとしての意思決定をよりよいケアに向けて反映させることができる	よりよいチームケアに向けてメンバー間の情報共有や意見交換を促し、チームとしての意思決定を促すことができる
	組織全体、組織内外での関係	他職員と適切に情報共有・意見交換をし、相互協力関係を形成することができる	利用者の心身状況や介護業務について他職種と適切に情報共有・意見交換し、受けた意見や助言をよりよいケアに向けて活用することができる	自チームの状況を施設・事業所・法人と情報共有・意見交換し、理念に沿って自チームの運営に役立てることができる	他法人や地域、行政等と密に連絡を取り、情報共有や会議開催等、緊急時対応へ準備等を連携して行うことができる
マネジメントする力	課題を改善する力	利用者や他職員等自分以外の第三者のことをよく見る(観察する)ことができる	自分やチームを観察し、気づいたことを言葉にし、提案することができる	法人・事業所理念等に照らし、チームや事業所の課題を把握したうえで、実効的な改善策が提示できる	法人・事業所理念等に照らし、チームや事業所の課題を把握したうえで、実効的な改善を講じることができる
	組織上の役割を遂行する力	自分の業務について、段取りを組んでから行うことができる	日々、自己理解に努めながら、相手の性格や得意・不得意に合わせたアドバイスを適切に行うことができる	職員やチーム等の様子を常に意識し、変化があれば意見を丁寧に聞きながら、改善に向けた指導やフォローができる	全体のバランスを踏まえつつ、新たな価値を見出しながら、法人や事業所の今後の方向性を明確にすることができる
	社会的役割に應える力	倫理や人権、法に関する基本的な知識を知っている	ケア実践の場において、倫理や人権、法を意識しながら行動することができる	個々のケアに対する意味や根拠を明確にしたうえで、それを職員やチームへ伝えることができる	介護の社会的役割やコンプライアンス等について、組織的な視点で捉え、職員やチームを動機づけることができる